

平成19年度 事務事業評価表		担当	教育委員会 博物館				内線等	8013
事務事業名	郷土資料の収集保管及び調査研究事業				事業コード	1. 一般事務事業(ソト事業)		
根拠法令等	蒲郡市博物館の設置及び管理に関する条例				B 条例			

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	文化
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	市内に存する郷土資料について
手 段	収集・保管・展示を図りながら、必要に応じて調査研究を行い
想定する成果	本市における歴史的遺産としての評価を定めつつ後世に伝える

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
寄贈資料点数	406点	2,037点	1,000点
保管資料件数 (寄託・借用含む)	15,645件	16,247件	16,500件
(資料により1件につき1点とは限らない。)			
成果指標			
成果指標名	学芸員1人当りの寄贈資料点数		寄贈(収集)資料1点当りの経費
成果指標の説明	寄贈資料点数 / 学芸員数(兼務を含む)		収集のみの人件費(学芸員0.1人分) / 寄贈点数

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位:千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		135点				679点				333点			
成果指標		1,916円				383円				785円			
事業費	事業費	381				381				1,200			
	人件費	3,348				3,359				3,379			
	(人数)	正規	0.4	非常勤	0.1	正規	0.4	非常勤	0.1	正規	0.4	非常勤	0.1
	合計	3,729				3,740				4,579			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,729				3,740				4,579			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明（問題点）
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	民具などは、収納スペースの不足から、申し出があっても断るケースが多い。良く言えば厳選収集だが、市民意識が離れていくことが懸念される
経済効率性	2	2	2	2	収集に要する直接経費は少ないので、「市民全体のお蔵（収納施設）」としての存在価値は高いと考える。
事務効率性	1	1	1	1	収集量に比し、調査研究の面が遅れている。
必要性	3	3	3	3	寄贈資料の受け入れや寄託資料の保管は、「市民」と「市」との信頼関係から成り立っている。その意味において、文化財級の資料や美術作品も多数展示・保管する博物館のような施設は、指定管理になじまないと考える。
小計	8	8	8	8	
施策への貢献度	2	-	2	-	金銭的価値に置き換えられない郷土資料の収集・保管は博物館の使命であり、また、社寺などの文化財を火災・盗難から守る寄託制度も有効に活用されている。単なる一過性のイベントとは異なった文化的重みを持つといえる。
合計	10	8	10	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	収集資料は博物館の生命とも言うべきものであり、今後も収集・保管に努め、後世に伝えていきたい。 ただ、収集スペースには限りがあるので、保管方法を含め、今後検討していく必要がある。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回（H16評価時）「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回（H16評価時に）記載した「今後改善すべき点」 農業・漁業や織物関係の生産道具はある程度充実しているが、一般的な生活道具がまだまだ不足している。これは、庶民の生活道具が博物館には馴染まないとい誤解されているため、広報活動の至らなさを痛感している。美術資料についても、蒲郡ゆかりの作品をテーマに収集しているが、ここ数年、収集資料購入費を有効的に使っていないのが現状である。 調査研究は、当面市史編さんの中で市民にフィードバックさせていく。また、市内各地に存する資料のうち、指定文化財には至らないが広く市民に紹介したい物件の調査も進めていく予定である。
上記改善点の実施状況 ・農具、漁具、織機に限らず、生活道具なども徐々にではあるが集まってきている。 ・資料購入費を使ってまで購入すべき作品がない状態は続いているが、平成19年度には、地元出身の画家の作品がまとまった形で寄贈されたこともあり、企画展として取り上げることが出来た。

今後さらに改善すべき点

収蔵庫に余裕がないことは慢性的状態といえるが、整理保管方法を徹底的に見直して、収蔵スペースの確保に努めていきたい。

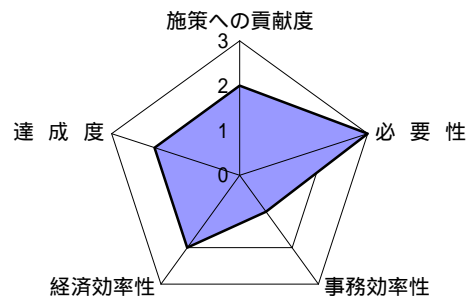
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点